

北高森自治会だより

第5号

発行日：令和7年2月 1日

発行者：北高森自治会

- 第42回伊勢原駅伝競走大会が1月19日（日）に開催され、北高森チームが今年度も参加をいたしました。市総合運動公園をスタート・フィニッシュ、中継所とする東富岡・栗窪地区を周回するコース（第2区と第4区の中継は、東富岡中継所）5区17.55kmで実施されました。結果は23チーム中14位でしたが、見事に「襷」はつながり、全員無事にケガなく完走してくれました。自治会チームとして参加したのは北高森でしたが、当日はご家族や関係者の皆様が応援に参加いただき、大会を盛り上げていただきました。御協力に感謝を申し上げます。



必勝と安全祈願 8:00



市体育館で集合写真



北高森応援団の皆さん

■ 令和6年度伊勢原市総合防災訓練が伊勢原高校を主会場に実施され、北高森自治会・自主防災リーダーが参加されました。(以下、訓練風景の一部)



道路啓開訓練



救出救助訓練



応急処置訓練



上水道復旧訓練



マンホールトイレ設置訓練



災害ゴミの処理に関する講話



避難所用資機材取扱訓練



緊急物資搬送訓練



伝言ダイヤル操作訓練

【編集後記】

令和七年一月二十六日(日)に県立伊勢原高校にて伊勢原市総合防災訓練が開催され、当自治会から防災担当理事の方が参加しました。伊勢原市では、コロナ禍で一時中止をしましたが、昨年度から大規模地震の発災を想定した訓練を実施しています。

今回の訓練は、市域への被害や切迫性が懸念されている首都直下地震や南海トラフ地震の発災を想定し、各家庭における発災時の防災行動の確認や自主防災会の役割、市や防災関係機関・協力企業等の連携体制などが確認をされました。

今年は、阪神・淡路大震災から三十年の節目にあたります。特に、首都直下地震や南海トラフ地震の切迫性が国から指摘をされています。今一度、大地震への備えの確認を各家庭でお願いをいたします。

① 非常時の水・食料の備蓄、非常時持出品の準備の確認

② 家具の固定やガラスには飛散防止のフィルムを貼っておくと安心。

③ 地震が発生したとき、家族との連絡方法や集合場所を確認しておきましょう。

④ 普段、通る道に危険な場所や物はないか確認しておきましょう。大地震が起きたあと、地盤が緩んだ場所は、雨などによって土砂崩れの発生の危険性がありますので、注意しましょう。

文責 高梨 芳房